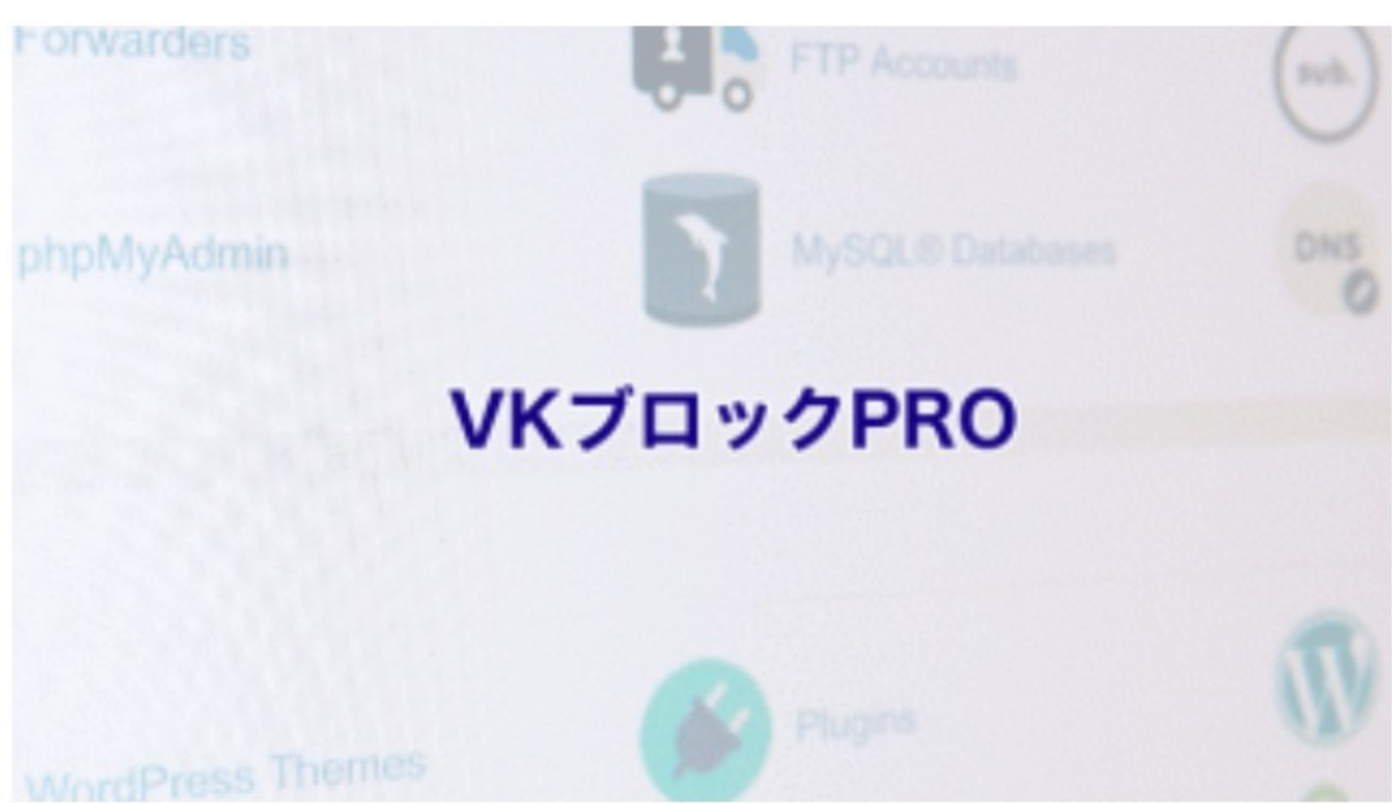


ブロックエディタ（Gutenberg）VKブロックPRO VK Filter Search のマニュアル

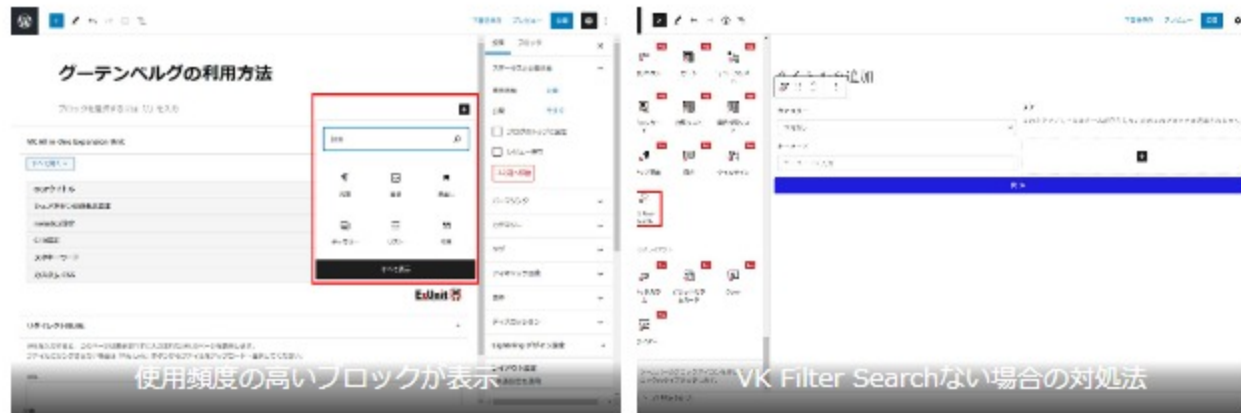


おすすめ度



図表による使い方マニュアル

STEP 1 VK Filter Search 挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「VK Filter Search」を選択。

STEP 2 VK Filter Search 設定



VK Filter Search設定画面

設定方法は右側のサイドバーに表示されます。
※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

VK Filter Search 設定できる内容

VK Filter Search

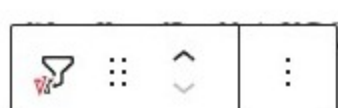
対象投稿タイプ

この検索フォームを検索結果ページでも表示する

投稿タイプアーカイブへの表示

高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみ）の設定、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

VK Filter Search 挿入時（メニューバー）の設定



VK Filter Searchメニューバー

VK Filter Search 選択アイコン

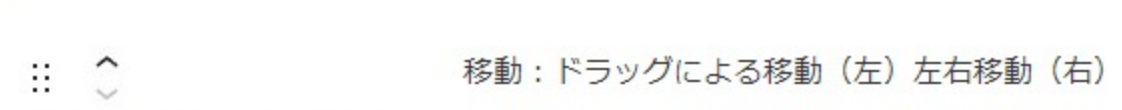


VK Filter Search選択肢

VK Filter Search現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

VK Filter Search ブロックの移動



VK Filter Search ブロックの移動

VK Filter Search ブロック編集



VK Filter Searchブロック編集

VK Filter Search設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。ブロックを削除

VK Filter Search まとめ

VK Filter Searchはいかがでしたか？実務ではあまり使う頻度は少ないと思いますが、実際に「VK Filter Search」を使用すると違った発見があるかもしれませんのでご自身で積極的に「VK Filter Search」をお試しください。